

#今年もオンラインで報恩講

東京教区

報恩講

～であいから問われて～

You Tube でライブ配信！

パソコンや
スマート
フォンから
お参り下さい



南無阿弥陀仏

人と生まれたことの

意味をたずねていこう

2022年 1月28日 金

- 13:20 配信開始
- 13:30 開会(真宗宗歌)
- 13:40 勤行
- 14:30 感話(加藤 元氏/東京7組順正寺)
- 14:40 法話(海 法龍氏/三浦組長願寺)
- 16:00 閉会(恩徳讃)



今年度も東京教区報恩講はインターネット(You Tube)にてライブ配信を行います。念珠を準備していただき、ご聴聞下さい。真宗会館に参詣していただくことはできません。



東京教区 報恩講

2022年1月28日(金) YouTube でライブ配信！

～であいから問われて～



2020年1月に厳修した教区報恩講後、新型コロナウイルス感染症が拡大し、あらゆることに自粛が求められました。それによって聞法会をはじめ多くの行事が中止や縮小となり、同朋のみなさまと会う機会が極端に少なくなりました。その後も感染症は拡大を続け、2021年の報恩講はオンライン配信となり、同朋相集いお勤めすることができませんでした。

この異例の形となった2021年の報恩講は「南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう～今、であう～」をテーマに掲げました。南無阿弥陀仏に出会うとはどういうことなのでしょう。我々は阿弥陀如来から「我が名を称えよ」と呼びかけられています。それにもかかわらず、その呼びかけに耳を傾けることのできないわが身が、さまざまな「であい」によって知らされます。

真宗教団は「報恩講教団」と云われ、一人一人が法座を共にすることを大切にしてきました。コロナ禍によって、人と会うことが困難な状況が続き、その形が現在、変化せざるを得なくなっています。このことから今、私たちが問われていることは何なのでしょう。2022年の教区報恩講は「南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう～であいから問われて～」をテーマとしてお迎えします。

東京教区報恩講オンライン特設ページはこちらをご覧ください

<URL> <http://www.ji-n.net/>

暮らしにじいーん 報恩講



報恩講ご懇志について

ご懇志をお寄せいただける方は下記郵便振替口座をご利用ください。

※振込用紙の通信欄に「報恩講志」と明記ください。

【口座】郵便振替 【口座番号】00190-7-136475 【加入者名】真宗大谷派 東京教務所

お問合せ

真宗大谷派東本願寺 真宗会館(東京教務所)

〒177-0032 東京都練馬区谷原1-3-7 TEL/03-5393-0810 FAX/03-5393-0814

mail/tokyo@higashihonganji.or.jp HP/http://www.ji-n.net/